

各 位

会 社 名 ジェイ・エスコムホールディングス株式会社
 代表者名 代表取締役会長兼社長 丁 廣鎮
 (JASDAQ・コード3779)
 問合せ先 IR本部部長 福菌 雅士
 (電話 03-3507-6350)

特別損失の発生及び平成20年3月期（個別）業績予想の修正に関するお知らせ

この度、当社において、下記のとおり、特別損失が発生いたしますので、その概要をお知らせするとともに、平成20年3月期（平成19年4月1日～平成20年3月31日）の個別業績予想について、平成19年5月11日付当社「平成19年3月期決算短信」にて公表いたしました業績予想を下記のとおり修正いたします。

記

1. 特別損失の発生及びその内容

当社は、平成20年5月1日開催の当社取締役会において、当社の連結子会社である株式会社エスコムの現在までの業績並びに今後の業績見込みを鑑み、平成20年3月期の個別決算において関係会社株式評価損として特別損失677百万円を計上することを決議いたしました。

・平成20年3月期の関係会社株式評価損の総額（個別）

(A) 平成20年3月期の関係会社株式評価損の総額	677百万円
(B) 平成19年3月期末 純資産額 (A/B×100)	1,223百万円 (55.4%)
(C) 平成19年3月期 経常利益額 (A/C×100)	△53百万円 (-%)
(D) 平成19年3月期 当期純利益額 (A/D×100)	△54百万円 (-%)

【ご参考】事業年度の末日は、3月31日です。

2. 平成20年3月期 個別業績予想の修正等

通期（平成19年4月1日～平成20年3月31日）

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A)	42	△163	△165	△170
今回修正予想 (B)	42	△132	△130	△809
増減額 (B-A)	0	31	35	△639
増減率 (%)	0.0	-	-	-
(ご参考) 前期実績 (平成19年3月期)	24	△58	△53	△54

3. 個別業績予想修正の理由

売上高につきましては、当初の予想通りとなる見込みですが、販売費及び一般管理費におきまして、役員の退任に伴い当初予想していました役員報酬及び株式報酬費用の計上額が減少する等の理由から、営業利益を当初予想△163百万円から△132百万円に、経常利益を当初予想△165百万円から△130百万円にそれぞれ修正いたしました。また、上記1. に記載のとおり、今般当社が保有する連結子会社の株式評価損を677百万円計上することを決議したことに伴い、当期純利益を当初予想△170百万円から△809百万円に修正いたしました。

4. 連結業績予想について

連結の業績予想につきましては、概ね前回修正の計画通りに推移しており、平成20年2月15日付「平成20年3月期通期（連結）業績予想の修正に関するお知らせ」にて公表いたしました業績予想に変更はありません。

※ 業績予想は、本資料の発表時現在において入手可能な情報に基づいて算出したものであり、実際の業績等は今後様々な要因によって予想値と異なる可能性があります。

以 上